

<学年テーマ（目指す子ども像）>

伝えよう!分かりやすく

深めよう!自分の思い

授業実践

国語科 6-2 「てんかいを考えて、表現を工夫して書こう」 10/13(水)実施

① 1枚の写真から、物語の登場人物を決め、特徴を想像しました。

② 大まかな展開を検討しました。

③ グループで、大まかな展開を助言し合い、再考しました。



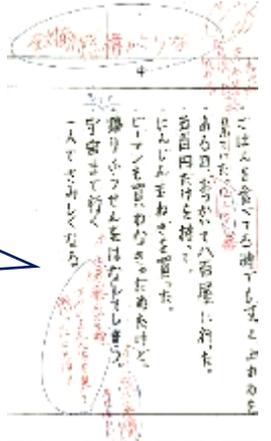
この山場がおもしろいね!



この場面ね!

【大まかな展開の再考】
(一部抜粋)

よかった点や改善点を
書き込み伝え合いました。



【授業後の振り返り】

一人一人の物語の内容が素敵で、真似したいところもたくさんあった。みんなの意見を聞いて、納得できることがあるので、そこをほめようと思う。

友だちと助言し合うことによって、物語の内容を明確にできたり、考えを深めたりすることができました。児童の振り返りからも、話し合いを通して、自他の考えの違いやよさに気付いたり、考えを深めたりすることができたという声が多数出ました。

道徳科

6-1 「心の弱さについて考えよう」 12/2(木)実施

「心が弱い」ことって、だめなこと?



① 体験から考える

心が弱いことは、だめなことかどうかを考え、自分の意見を持ちました。



② 話し合う

グループで話し合い、友達の意見を自分の意見に取り入れ、考えを深めました。

③ 資料を読んで、さらに考えを深める

心が弱いと全部がなたり弱く、自分の意見も持ちきれない、誰にも分からずもうなかなら弱さは誰にたてある。隠さないといい、だから弱音をほらてもいい。

ラグビー選手 姫野和樹さんの体験談を読んで、「自分達の考えたことと同じだ!」と共感していました。

④ 振り返る

心の弱さは... その自分の弱さに気づけて自分 強さへの 第一歩! 個性・自分が強くなるための かぎ

「心の弱さ」は強くなるきっかけだと気付くことができました。

友達と話し合うことによって、似た意見や違った意見などの様々な考えに触れたり、資料を読むことによって、ラグビー選手の体験に触れたりするなど、人や資料との対話を通して、自分の考えを深めることができました。

日常実践

<朝のスピーチ>



テーマごとにプレゼンテーションや話し合いを行い、大勢を相手に話す場に慣れることができるようにしました。

<話し合いに関する掲示物>

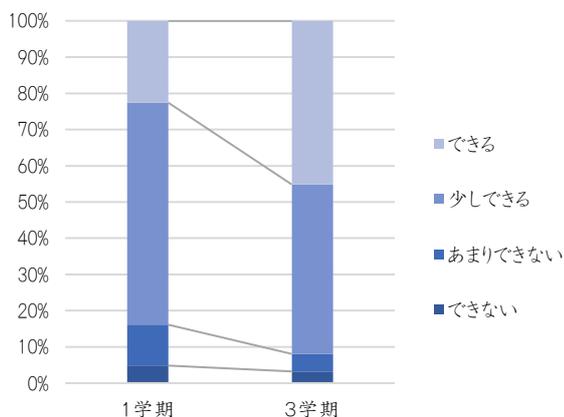


自分の考えを伝えることが苦手な児童もハンドサインを使って気軽に話し合いに参加できるようにしました。

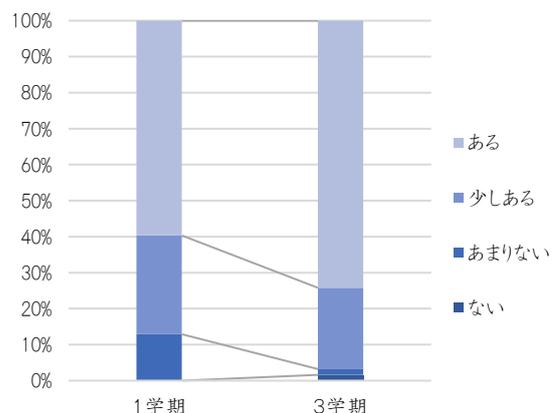
終わりに

【児童へのアンケート結果】

話し合いで自分の考えを相手に分かりやすく伝えることができますか。



話し合いの前後で自分の考えが増えたり変わったりすることはありますか。



【考察とまとめ】

年間の取り組みを通して、90%以上の児童が自分の考えを相手に分かりやすく伝えられるようになったと回答しました。はじめは、自分の意見に自信がなかった児童も、何度も話し合いをしていくうちに慣れ、自信をもてるようになりました。また、相手の意見を聞き、同じ意見でも、そう考えた理由が違うことで、考えを深めることができたり、相手と異なった意見でも、誰もが気持ちよく話せるような雰囲気づくりをしたりすることができました。

身に付けたスキルを、来年度の話し合いに生かしていきたいと思います。